

青森県で「あおもりけん」と出会う!?

前号は、青森県立美術館の壁画のお話をしましたが、今回は「あおもりけん」のお話はいかがですか？

「ちょっと待って、いつも青森県のお話をしてるでしょ!？」

はい、そうです。確かにそうですね。でも今回お話する

「あおもりけん」の正体はなんと、「犬」なのです。

その名もズバリ「あおもり犬(けん)」といいます。

青森県弘前市出身で、世界的に活躍している現代美術

アーティストの奈良美智さん(すねた感じの小さな子どもの

絵が有名ですよ)が手がけ、故郷の美術館に創り上げた

高さ8.5メートルもの巨大な真っ白い犬のモニュメントが

「あおもり犬」です。美術館のキャラクター的存在として

一躍有名になり、子どもたちにも大人気。この「あおもり犬」

は建物と一体化しているのですが、実は外にあります(います?)。

美術館の中からガラス越しに見ることができ、そのたたくまは目を閉じてうなだれ、

泣いているようにも見えますし、体半分が土に埋まっているような格好は、前足を踏ん張って何かに

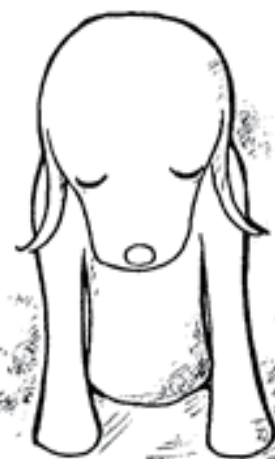
必死に耐えているようにも見えます。奈良さん曰く、「半分が地球に埋まっている方がさらに下に

埋まっているものを予感できると思い、半身にした」とのこと。さあ、この「あおもり犬」を

一度見てみたいと思いませんか?是非とも青森にいらして、青森の空気の中でご覧になりませんか?

何か予感できるかもしれませんよ。

(沢口)



第19号
平成19年6月

是川遺跡



是川遺跡

是川遺跡は、青森県八戸市の南東部にあたる川沿いの台地であり、昭和32年に国の史跡に指定された縄文時代晩期の代表的な遺跡です。

大正8年に土地の所有者が自宅用のゴミ穴を掘っていて発見され、日本考古学が成立したきっかけともなった遺跡といわれているそうですよ。

ところで縄文時代晩期といってもどのくらい前かご存知でしょうか。

今から約3,000年前になります。この是川遺跡から約4,000点もの出土品があり、そのうちの633点は国の重要文化財に指定されています。

是川遺跡のすごいところは土器の他にも、高度な技術の木製品や漆塗りなどがまとまって見つかったことです。これらは年月により腐ってしまい普通の遺跡からはほとんど発見されないのですが、是川遺跡では水に浸かった泥土が天然の冷蔵庫となり、腐らずに残っていたようです。

ここには是川遺跡の案内をするボランティアのガイドの方もおり、さらに詳しく知ることができます。

八戸へきて、3,000年前にタイムスリップしてみませんか?

(野田)



腹輪



土器



くし

元? ?
立俣武多(たちねぶた)に
機動戦士ガンダム登場!



伊豆東

平成10年、1枚の写真と設計図を元に約1世紀ぶりに復活した、巨大ねぶたの夏祭り。五所川原立俣武多! この巨大な人形ねぶたの大きさは、なんと高さが7階建てビルと同じぐらいの約20m、重さ約17トンです。鉄骨で基礎と柱をつくり、それぞれ制作された各パーツをクレーンを使って組み立てます。夜になると、人形の中の約800個電球と約50本の蛍光灯がともされ、赤鬼や弁慶などの歴史や伝説の登場人物の姿が、夜空に豪快に浮かび上がります。

今年はなんと、人気アニメキャラクターの「機動戦士ガンダム」が登場するそうですよ。まるで、テレビから抜け出たような姿に、きっと大人から子どもたちまで大喜びすることでしょう。

「五所川原立俣武多」は、8/4~8/8まで開催。ガンダムは、立俣武多終了後、千葉市幕張メッセで8/18・19に開かれるイベント「キャラホビ2007」で展示される予定です。(橋本)

《お客様のお声をお聞かせください》

この紙面や八戸情報に対するお便りの他、「〇〇〇おいしかったよ。」「こんな食べ方が美味しい」といった商品に対するお便りなど、なんでも結構です。お寄せいただいたお客様の喜びの声、ご意見を元に、商品やサービスの向上に反映させていきたいと思っております。

* 今後、味の加久の屋からの情報をご不要という方は、お手数でも、同封の返信用封筒にお客様のご住所、お名前の部分をお入れになり、ご返送ください。